



2024年3月期 第1四半期決算説明
(2023年4月1日～2023年6月30日)

株式会社スクロール
証券コード：8005（東証プライム）

1. 2024年3月期 第1四半期決算概要 P.2
2. 2024年3月期 通期業績予想 P.12
3. 成長戦略の推進 P.15
4. 会社概要・事業セグメントご紹介 P.19

2024年3月期 第1四半期決算概要

ハイライト【連結】

- 売上高は、ほぼ前年同期並み。
- 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、増益。

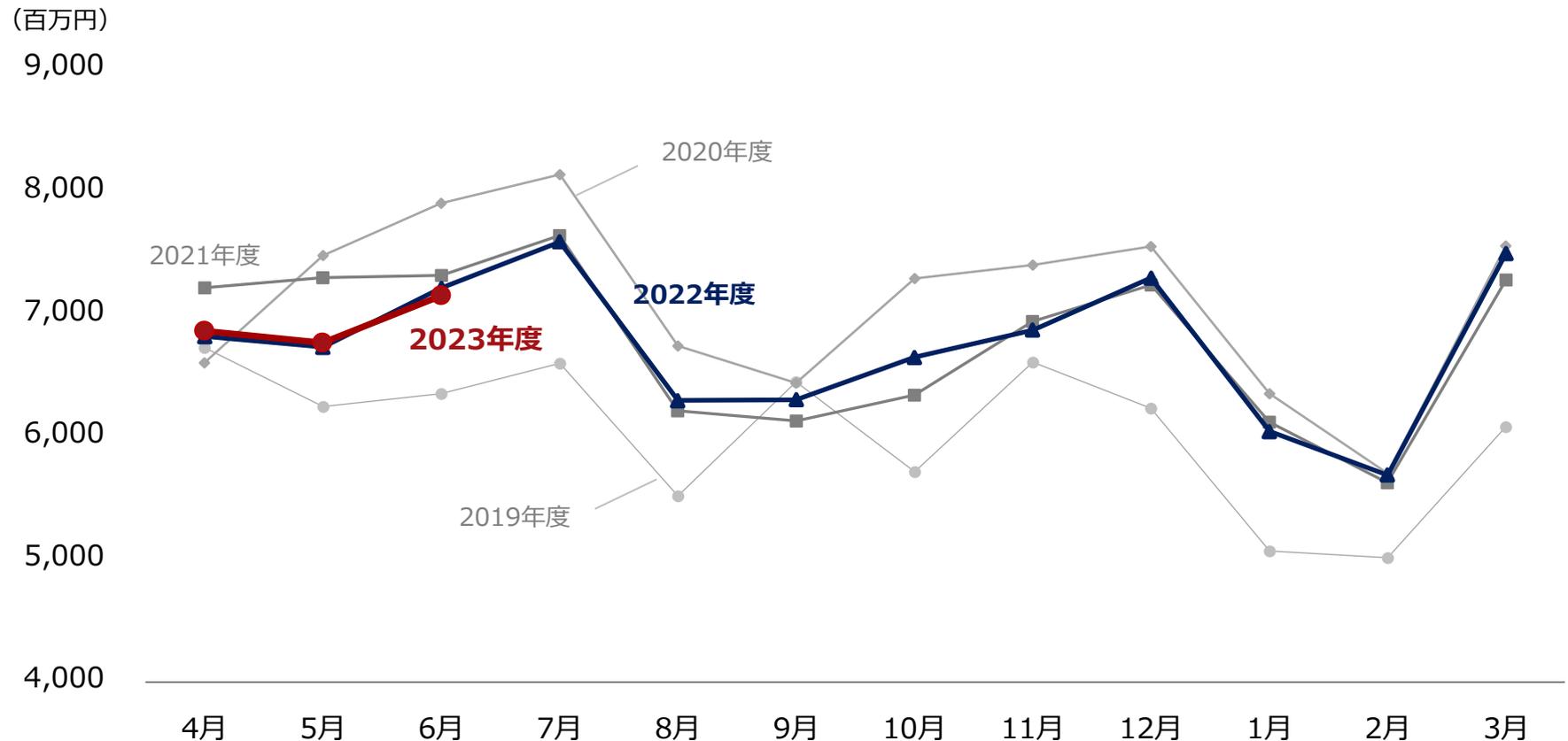
(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期 実績	2024年3月期 第1四半期 実績	対 前年同期実績	
			増減額	増減率
売上高	20,768	20,791	23	0.1%
営業利益 (営業利益率)	2,019 (9.7%)	2,057 (9.9%)	38	1.9%
経常利益 (経常利益率)	1,955 (9.4%)	2,103 (10.1%)	147	7.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,324	1,463	139	10.5%
1株当たり四半期純利益	37.98円	41.85円	3.87円	—

※ △は損失または減少を表します。以下、すべてのページにおいて同様に表記します。

月次売上高の推移【連結】

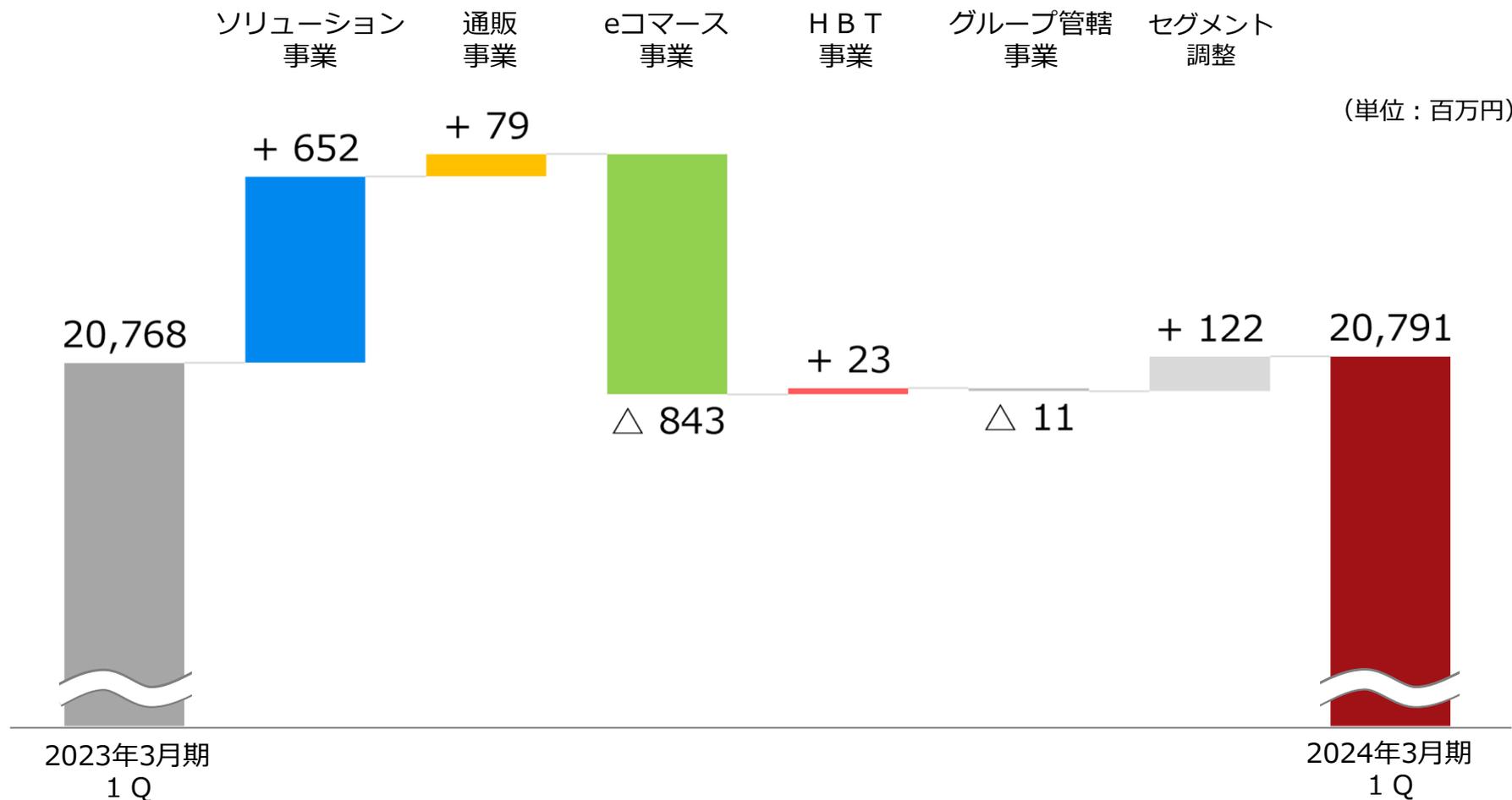
- 第1四半期（4～6月）の月次売上高は、前期水準で推移。



※2019年度および2020年度数値は、「収益認識に関する会計基準」等適用前の実績値にて表示しております。

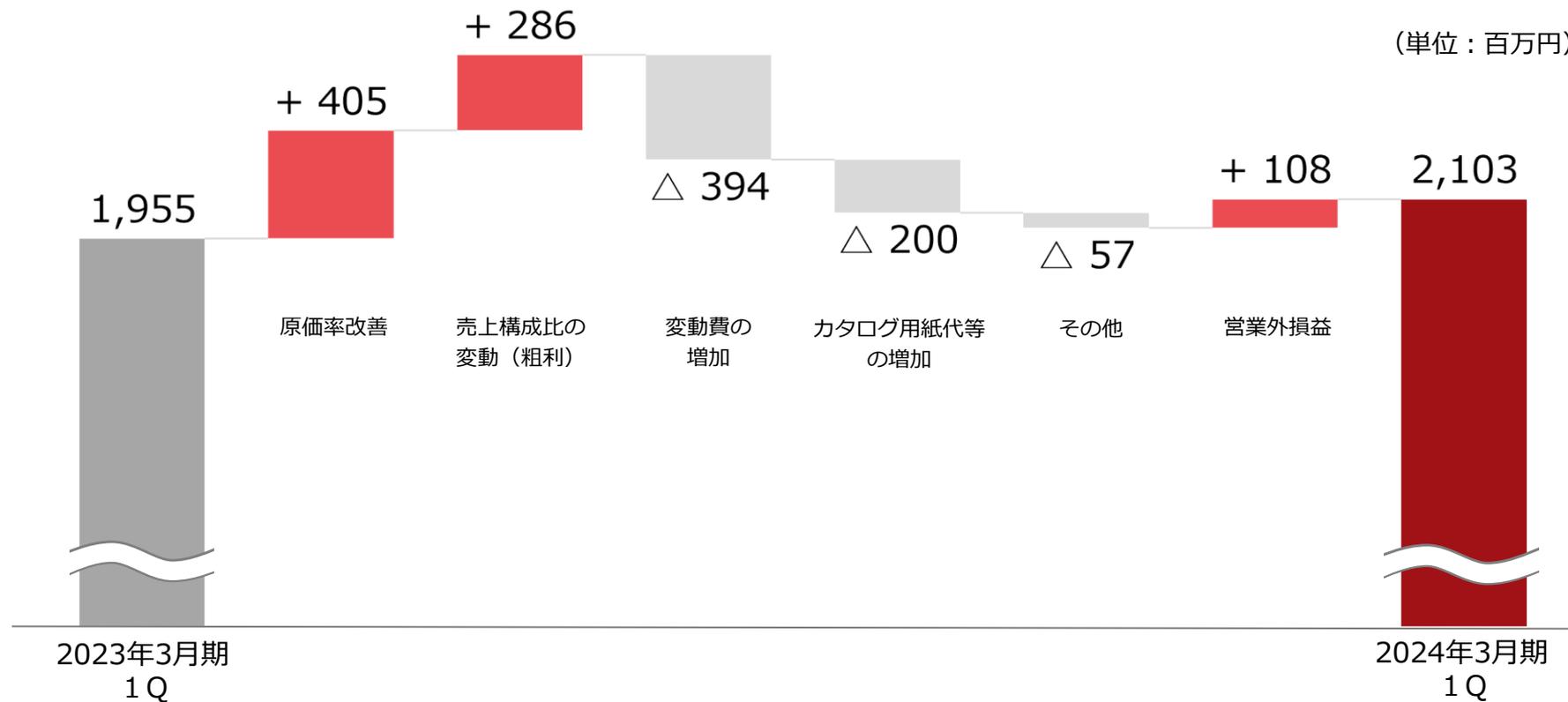
売上高の増減分析【連結】

- 市場環境の悪化によりeコマース事業が大きく減収するも、主にソリューション事業の伸長により、連結では前年同期並みとなった。



経常利益の増減分析【連結】

- ソリューション事業の運営効率化や通販事業の仕入価格の抑制、販売価格の見直し等により原価率が改善。
- 売上構成比の変動（主にソリューション事業の成長）により粗利、変動費が増加。
- カタログ関連コストが上昇するも、連結では増益。



セグメント別業績

売上高

セグメント利益

(単位：百万円)
※ ()内は前年同期比

ソリューション事業

5,775
(+12.7%)211
(+66.8%)増収増益
通販ソリューション各種
サービスが伸長

通販事業

10,916
(+0.7%)1,997
(+12.7%)増収増益
既存事業が堅調に推移

eコマース事業

4,245
(△16.6%)△118
(前年同期は33百万円)減収減益
市場環境が厳しさを増し
苦戦

HBT事業

365
(+6.9%)△32
(前年同期は△40百万円)増収 赤字幅減少
旅行需要が回復基調

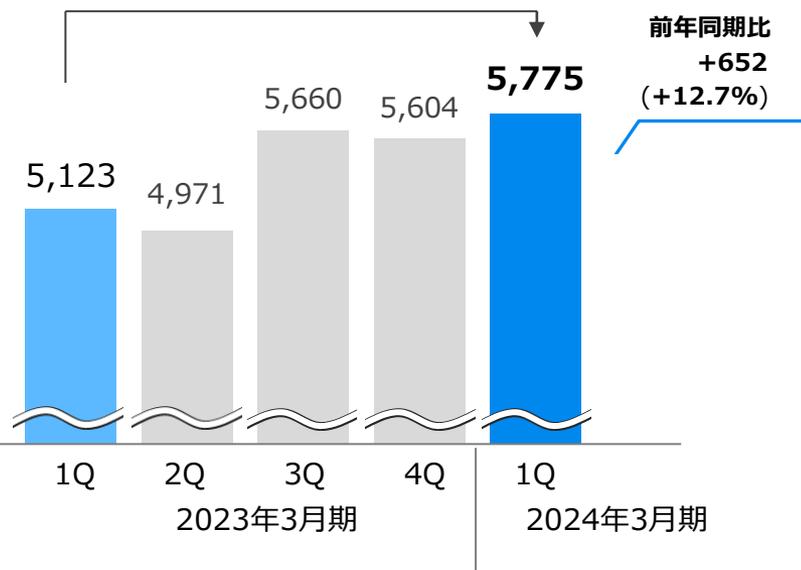
ソリューション事業セグメント

- 通販ソリューション各種サービスが伸長し、増収増益。
 - 物流代行サービスは、新規顧客開拓や物流センターの事業効率化により収益力が改善。
 - 決済代行サービス、マーケティングサポート事業は伸長し、取扱高が拡大。

第1四半期

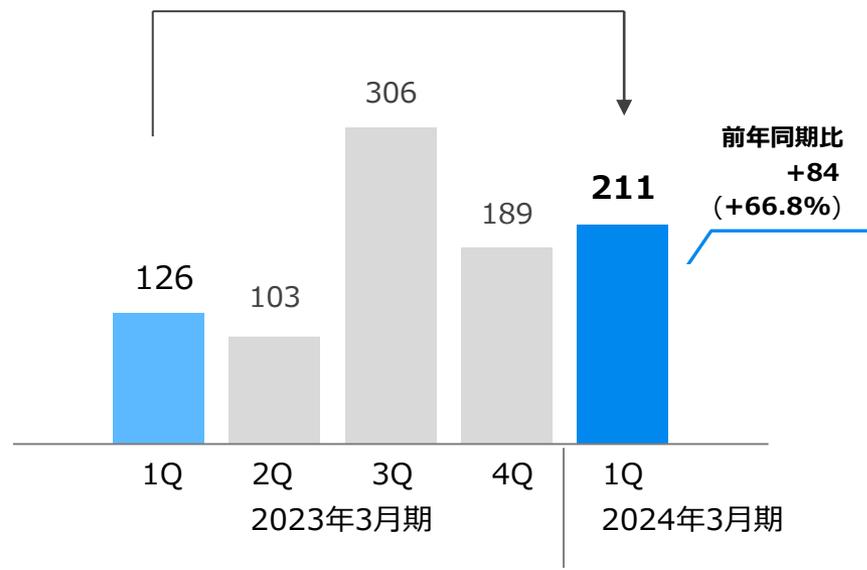
売上高： 5,775百万円 (前年同期比 + 12.7%)
 セグメント利益： 211百万円 (前年同期比 + 66.8%)

売上高 四半期推移



セグメント利益 四半期推移

(単位：百万円)

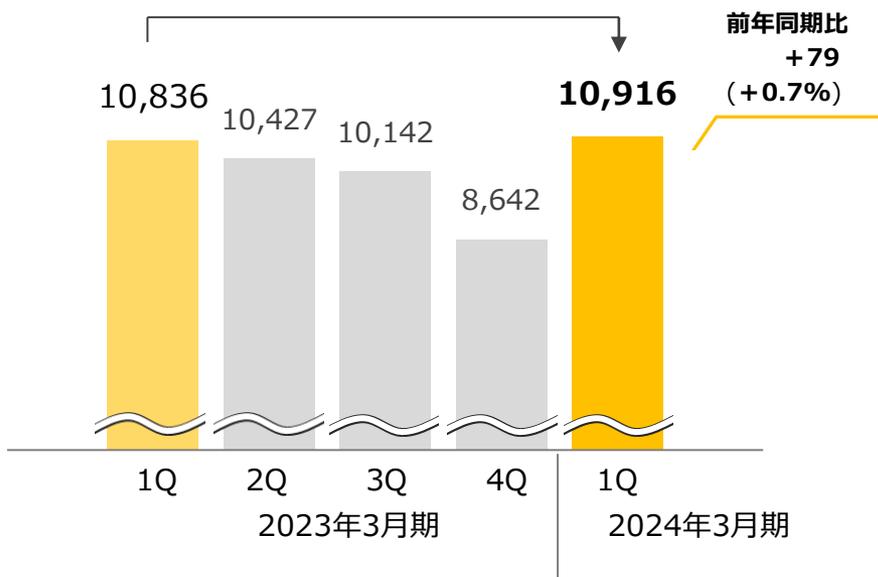


通販事業セグメント

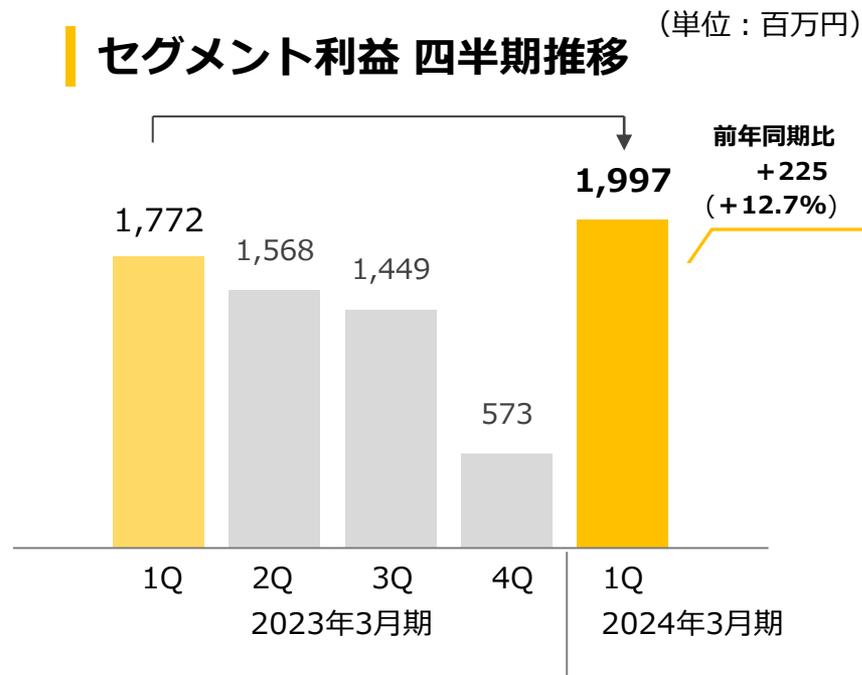
- 厳しいコスト環境のなか、収益性は維持。
 - 商品供給率の改善と販売価格のコントロールにより、売上総利益を確保。
 - カタログ用紙代が値上がりするなか、用紙使用量削減等の取組みにより販促費の上昇を抑制。

第1四半期 売上高： 10,916百万円 (前年同期比 + 0.7%)
 セグメント利益： 1,997百万円 (前年同期比 + 12.7%)

売上高 四半期推移



セグメント利益 四半期推移

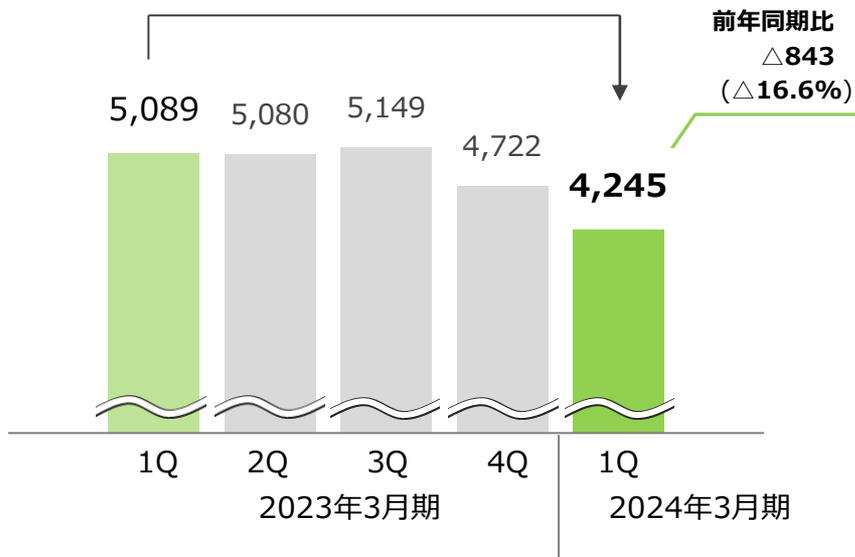


eコマース事業セグメント

- 当社グループの取扱い商材ジャンルの市場環境はさらに厳しさを増した。
 - キャンプ・アウトドア商材は、業種業態を越えた競争の激化により売上高が大幅減。
 - ブランド商材、生活雑貨についても、受注数が減少した。

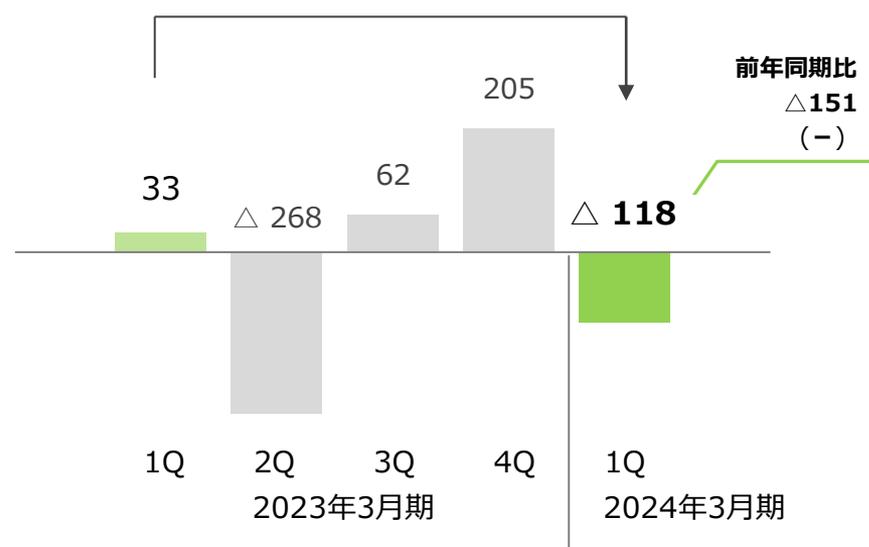
第1四半期 売上高： 4,245百万円 (前年同期比 $\Delta 16.6\%$)
 セグメント利益： $\Delta 118$ 百万円 (前年同期は 33百万円)

売上高 四半期推移



セグメント利益 四半期推移

(単位：百万円)



貸借対照表の推移【連結】

- 純資産は、四半期純利益の計上、資本金の増加により、32,604百万円（自己資本比率62.4%）となる。

(単位：百万円)

	2023年3月期末	2024年3月期 第1四半期末	増減額	<主な増減項目>	
流動資産	36,149	35,472	△676	現金及び預金 売掛金 棚卸資産	△3,490 +1,708 +936
固定資産	17,051	16,759	△292		
資産合計	53,200	52,232	△968		
流動負債	16,529	14,930	△1,599	未払金 未払法人税等 賞与引当金	△403 △792 △283
固定負債	4,673	4,696	+23		
負債合計	21,203	19,627	△1,576		
純資産合計	31,997	32,604	+607	資本金・資本剰余金 配当金支払 四半期純利益	+105 △1,328 +1,463
負債純資産合計	53,200	52,232	△968		
自己資本比率	60.1%	62.4%	+2.3P		

2024年3月期 通期業績予想

2024年3月期 通期業績予想【連結】

- 前回（2023年5月9日）発表した通期業績予想数値に変更はございません。

(単位：百万円)

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (予想)	対 前期実績	
			増減額	増減率
売上高	81,018	83,000	+1,981	+2.4%
営業利益 (営業利益率)	6,121 (7.6%)	6,100 (7.3%)	△21	△0.3%
経常利益 (経常利益率)	6,191 (7.6%)	6,200 (7.5%)	+8	+0.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,170	4,200	+29	+0.7%
R O E (自己資本利益率)	13.4%	12.7%	△0.7P	—

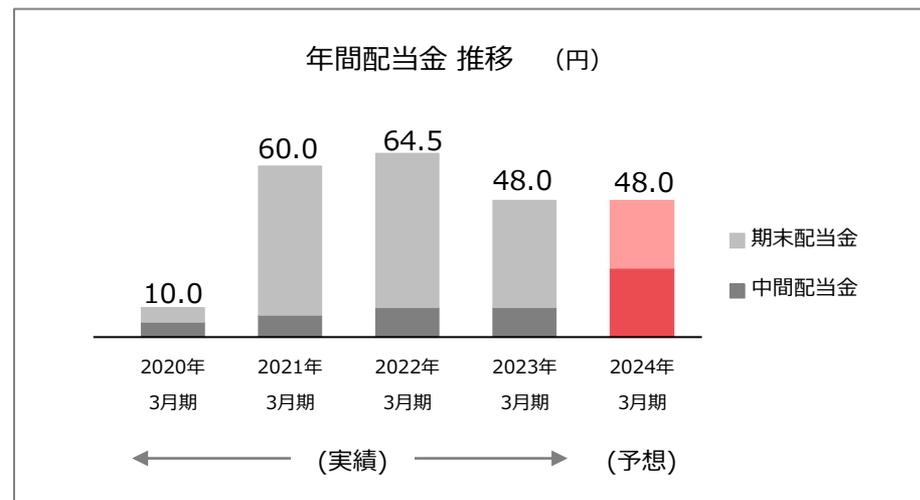
株主還元について（2024年3月期）

■ 株主還元に関する基本方針

- ・ 当社は、ROE重視の経営を推進し、直接的な利益還元と中長期的な株主価値の最大化を目指しております。
- ・ 配当につきましては、株主資本配当率（DOE）4%を下限とし、連結配当性向40%を目処として実施することを基本目標としております。
- ・ 内部留保につきましては、企業価値最大化を目的とした成長投資と安定的利益配分を実施したうえで、さらに長期にわたり留保された余剰資金については機動的に自己株式の買入れなどを行い、株主の皆さまに還元してまいります。

■ 2024年3月期 1株当たりの配当金（予想）

中間配当金	24.0円
期末配当金	24.0円
年間配当金	48.0円



成長戦略の推進

成長戦略の推進 事業ポートフォリオの最適化

- ソリューション事業が成長ドライバーとなり、グループ全体の成長を牽引する。

中期経営計画 2023年度 重点方針

成長基盤の強化

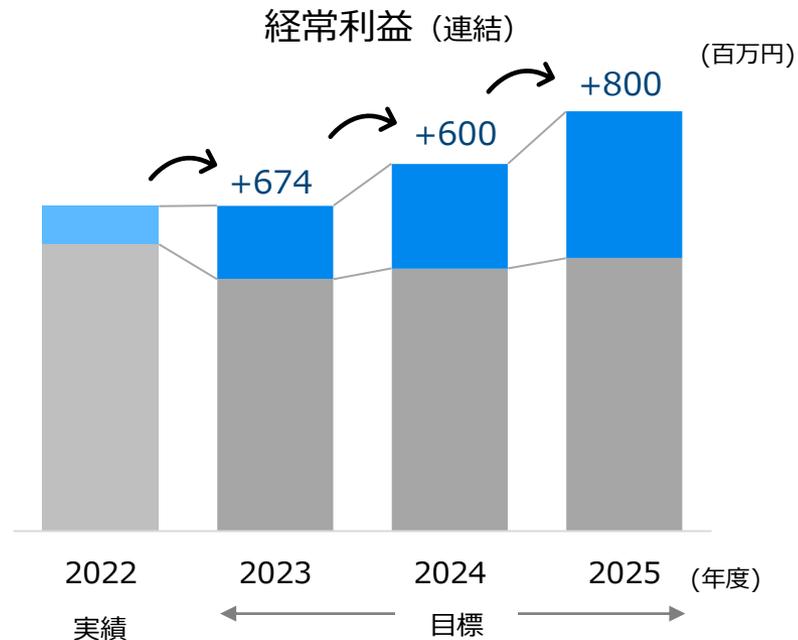
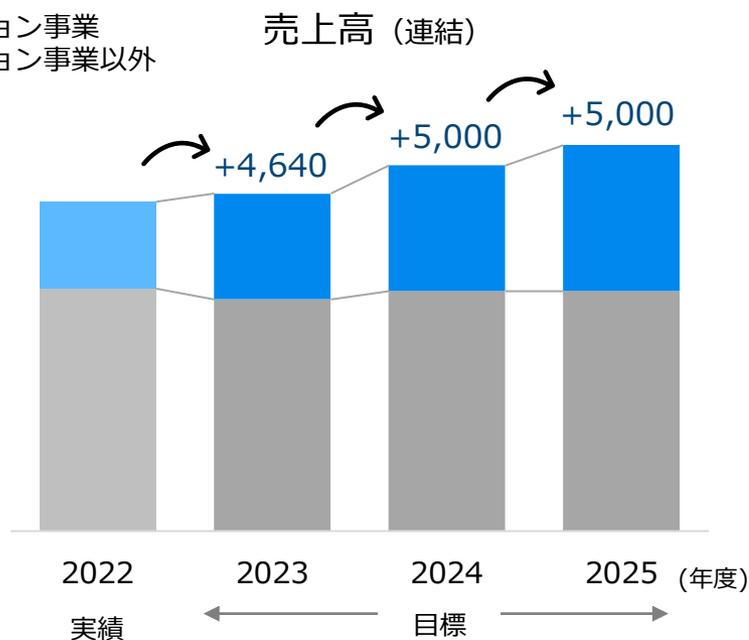
事業ポートフォリオの最適化による 成長戦略の推進

・ソリューション事業の成長加速

- 通販事業のさらなる深化と進化
- eコマース事業はオペレーション優位から顧客の創造へ

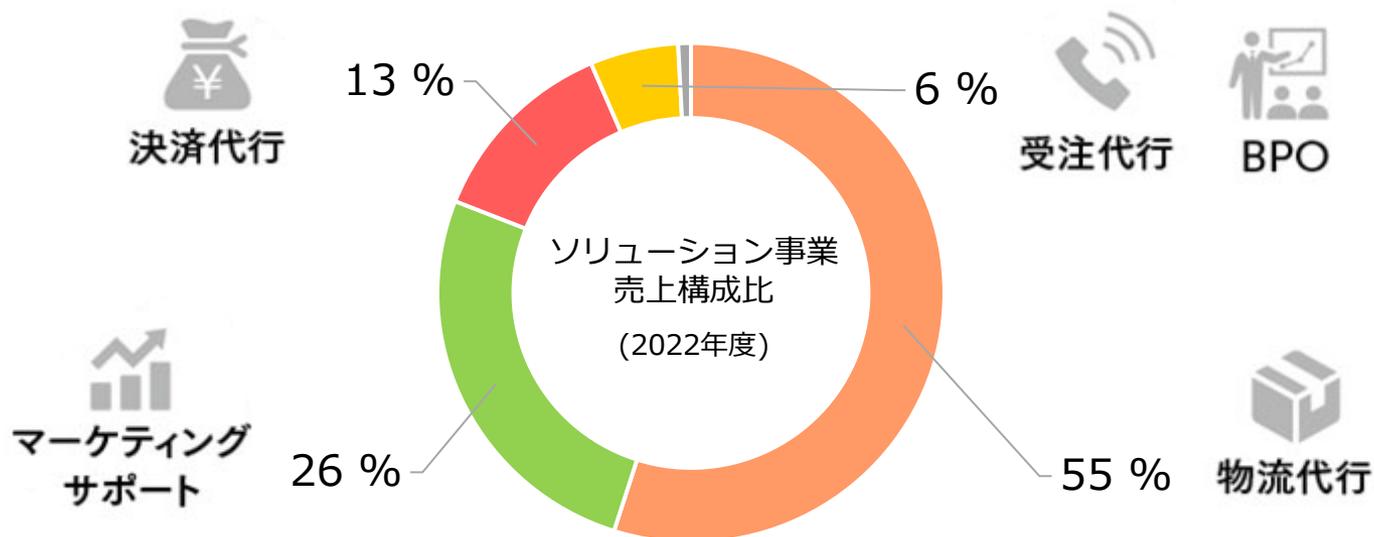
中期経営計画 定量目標

■ ソリューション事業
■ ソリューション事業以外



成長戦略の推進 ソリューション事業について

EC・通販事業者の業務フローと当社グループのソリューションサービス



EC市場が拡大するなか、通販事業を運営するなかで作り上げた、物流インフラ、マーケティングサポート、決済代行等、通販を支える仕組みを、ソリューションサービスとして、EC・通販事業者向けにワンストップで提供。

成長戦略の推進 ソリューション事業の成長加速

- ソリューション事業に経営資源を重点的に配分し、各種サービスの成長を加速させる。

経営資源の集中投下

物流投資・設備投資

M & A

(ソリューション機能の補完・強化)

アライアンスの強化



ソリューションサービスの成長施策

物流代行：全国通販 3 P L 戦略

マーケティングサポート：A F^{*} 戦略ジャンルの強化

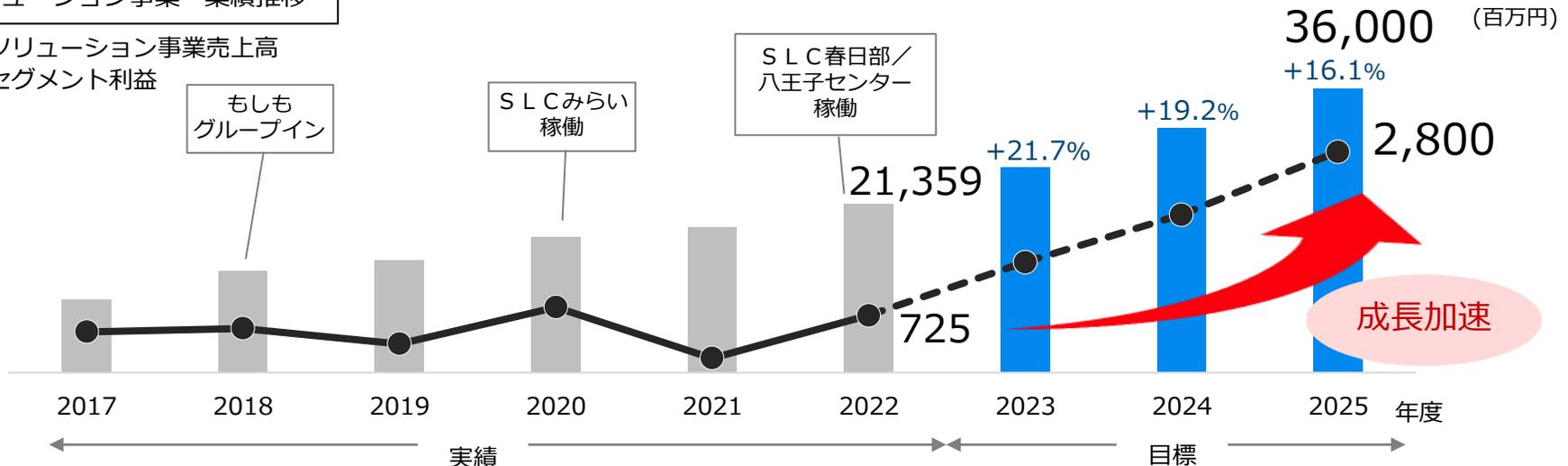
決済代行：後払い決済の非通販企業への展開拡大

受注代行/B P O：新サービスの拡充

※AF（アフィリエイト）：インターネット上で商品やサービスを紹介し、その紹介によって発生する成果に対して報酬が発生する仕組み

ソリューション事業 業績推移

■ ソリューション事業売上高
● セグメント利益



会社概要・事業セグメントご紹介

会社概要

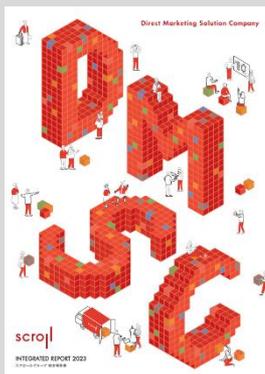
株式会社スクロール (Scroll Corporation)

- 本 社 : 静岡県浜松市中区佐藤二丁目24番1号
 代表取締役社長 : 鶴見 知久
 設 立 : 1943年(昭和18年)10月1日
 資本金 : 6,116百万円(2023年6月30日現在)
 従業員(連結) : 911名(2023年6月30日現在)
 主な事業内容 : EC・通販事業者へのソリューション事業
 およびアパレル、雑貨等のEC・通販事業
 事業形態 : 連結19社によるDMC複合通販企業体

■スクロールグループ統合報告書 2023

2023年6月30日 発行

トップメッセージから、事業戦略、サステナブル(ESG)への取り組みまで、価値創造に向けた、財務情報・非財務情報を統合的にまとめた報告書です。



<https://www.scroll.jp/ir/annual/>



事業セグメントおよび事業概要

ソリューション
事業

EC・通販事業者を360度サポートする「ワンストップソリューションサービス」を提供しています。



通販事業

主に生協宅配事業の組合員様向けに通信販売（カタログ・一部インターネット）を展開しています。



詩克樂商貿（上海）
有限公司

eコマース事業

主に自社サイトやショッピングモールを通じて、専門特化した商品カテゴリーのインターネット販売を行っています。

A X E S



H B T 事業

お客様が心身ともに健康であるために、自然派・オーガニックにこだわった化粧品・健康食品のインターネット販売、また国内旅行企画の販売を行っています。



Anthropologie
北海道アンソロロジー株式会社

木 苧
果 花

グループ管轄
事業

全国各拠点の物流センター運営、不動産の有効活用、また海外現地法人による商品生産管理などの機能を担っています。



SCROLL VIETNAM
CO.,LTD.

通販まるごとソリューション

scroll

お問合せ窓口

経営統括部 経営企画課

TEL : 053-464-1114 (直通)

E-mail : ir@mb.scroll.jp

ホームページアドレス

<https://www.scroll.jp/>

■ 将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。